



【教科書等】

特定の教科書は使用しない予定。参考書については随時紹介。学期末課題で課題図書を指定する。

【授業内容とその進め方】

(a) 授業内容

以下に、具体的なトピックの例を示す（実際の授業は修正を加えつつ進める）。

- ・ 認知科学の概念
- ・ 言語認知の基礎
- ・ 言語獲得と生得性
- ・ 認知神経心理学的な見方と治療的働きかけ
- ・ 脳の機能局在、言語の喪失と回復
- ・ 比較認知研究から見た言語
- ・ 言語認知のモジュール性をめぐって
- ・ イメージの形成と認知
- ・ 認識のユニットとそのネットワーク
- ・ 言語と思考
- ・ 情報行動と人間形成
- ・ 学習現象の多層性
- ・ 人工知能的研究とリアリティ
- ・ 現代社会と認知科学

(b) 授業の進め方

毎回、ひとつのトピックを取り上げ、配布資料に基づいて講義を行う。基礎的な知識、研究の方法論を解説するとともに、日常的な人間の営みとも広く関連づけながら検討してゆく。毎回、ミニレポートを書いてもらい、それもまた次回以降の授業の内容に取り入れる。

また授業以外に、ML（メーリングリスト）等の電子メディアを利用して、情報交換、議論を行う。

【授業時間外の学習（予習・復習等）】

ミニレポートの作成作業を中心に、学習内容を復習し、他のソースと関連させつつ理解を深めてください。また授業時間外の学習メディアとして、電子メディア（メーリングリスト等）で、授業でカバーできない情報交換、議論等を行います。

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

(a) 評価方法

平常点と学期末課題、それぞれほぼ60%、40%のウェイトで総合評価を行う。

(b) 評価基準

平常点は単に出席しているということではない。教室に寝に来てもしかたないし、レポート書きに来て

## 電気通信大学 平成21年度シラバス

もしかたない。どの程度しっかりと授業に取り組み自らの認識を深めたかが問題。原則として毎回提出物（多くはミニレポート）あり。ML等での活動状況も平常点として認定する。  
学期末課題はレポート（読書課題）で、内容と形式を総合して評価を行う。

### 【オフィスアワー：授業相談】

水曜日17:00-18:00のオフィスアワーには、原則として研究室にいます。来室する場合、なるべくメールでアポイントをとるようにしてください（必要があればこの時間以外にも対応します）。

### 【学生へのメッセージ】

学校で学んだ（はずの）、いわゆる「知識」をいともたやすく忘れてしまう（ことが多い）ということも、認知科学的な知見のひとつ。知識を単純にインプットするより、自分なりに考えるためのレポートリー、ヒントを豊富にもってほしい。

### 【その他】

ミニレポート要領の資料を必ず受け取ってください。  
指示に従ってメーリングリストの手続きをしてください（資料は授業中に配布します）。